

### お陰さまで… **だい1わ** 完成!!

昨年の夏、クラウドファンディングに初挑戦し、皆さまからのご支援のお陰で無事目標金額に到達しました。念願の防災アニメ制作に取りかかることができ、感謝するばかりです。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

そして今年の1月中旬、遂に「防災アニメももたろう」の第1話が完成し、お披露目させていただきました。今回の防災アニメは、災害が起こったときに一人では対処できない乳幼児が、少しでも被害から逃れてほしい・・・そんな想いをポイントとしました。

小さいお子さんや保護者の皆さんはもちろんのこと、より多くの方に動画



を見ていただき、災害による被害で悲しむ人が、一人でも少なくなる手助けとなる動画になればと思っています。

動画は、当団体のYouTubeページにアップしています。  
\*YouTubeページに入っていた  
だけ「日本災害救援ボラン  
ティアネットワーク」と検索  
してください。

三部作を予定しており  
第2話、第3話を鋭意制  
作中です。

引き続き見守っていただ  
けますと幸いです。



傍にあった「さらし」でおんぶする重要なシーン



おんぶする方法を説明する米山理事  
\* 神戸新聞で取り上げられました

### - c o n t e n t s -

- P1 . . . . . ぼうさいアニメももたろう
- P2 . . . . . Vision117/みんなで分かち合う1.17
- P3 . . . . . NVNAD「まちごと防災」webセミナー/被災地きずなコンサート
- P4 . . . . . 被災地支援-熊本/KSN交流会
- P5 . . . . . ココロープ事業/マップコンクール/地域防災訓練
- P6 . . . . . カレンダー市/防災まち歩き/たすかんねん
- P7 . . . . . Nうごき・Nごよみ
- P8 . . . . . 会員・寄付者・募金者のみなさま/ご寄付のお願い/編集後記

# Vision 117

あの日から27年。NVNADでは、今年の1.17も西宮震災記念碑公園でその時を迎えました。この一年、きちんと想いを込めて活動することができたのか・・・厳粛な気持ちでそう問い返す時間です。今年、震災時には生まれていなかった年齢の大学生たちを交えて献花させていただきました。様子はYouTubeにて配信させていただきました。



いつもの1.17は、これまでお世話になってまいりました全国各地の被災地の皆様を西宮・神戸にお招きして、一緒にあの日を想い交流を深めさせていただいてきました。しかし、今年も、新型コロナウイルス感染症の蔓延（コロナ禍）によって、皆様に西宮にお越し頂くことはできませんでした。そこで、昨年同様に、オンラインで交流会を開かせていた

きました。午前と午後の2回にわけて開催させて頂きましたところ、東日本大震災の被災地岩手県野田村から、また、青森県弘前市や八戸市をはじめチーム北リアスの皆さん、新潟県小千谷市塩谷集落の皆さん、新潟県刈羽村の皆さん（15名の団体でのご参加でした）、そして、様々な活動を通じてお世話になってきました学生ボランティアの皆さんやそのOBOGの方々も交えて、一人ひとり近況をお聞かせいただき、一緒に被災地で過ごした懐かしい風景やその時の皆様のお姿が鮮やかによみがえりました。午後の部では、12時間ずらした夕方の5時46分に皆さんと黙祷も捧げることができました。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。

実は、今回のオンライン交流会では、小千谷市塩谷集落に学生ボランティアさんに行ってもらって、なかなかお目にかかれない集落の皆さんを交えて、塩谷からも団体の参加していただくかと密かに？計画を練っていました。しかし、コロナ禍が少しおさまっていたときに立てたこの計画も、直前になって、やはり感染症予防のため、集落には伺えないことになり、とても残念に思いました。

次の1.17こそは、感染症を心配せずに、直接お目にかかれますことを楽しみにしたいと思います。そのためにも、まずは皆さんのもとへお伺いし、これからの災害復興や救援、そして地域の防災に向けて一緒に考え歩んで行く時間を早く持ちたいと願っております。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(理事長 渥美公秀)

## みんなで分かち合う ~1.17~



オンライン交流会にご参加くださった皆さま (午前の部)



(午後の部)



# NVNAD「まちごと防災」webセミナー

11月24日(水)、第5回NVNAD「まちごと防災」webセミナーを開催しました。今回は当団体理事の奥田和子が「高齢者と災害食～福祉避難所の問題を考える～」をテーマに災害時における災害食の重要性、また福祉避難所の現状と今後の課題について講演を行いました。当日は約20人の方にご参加いただき、質疑応答では皆さまと意見交換し、今後の災害についての見識を共有できる場となりました。今後も、コロナ禍においても災害について発信する活動を継続していききたいと思います。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



奥田和子  
(NVNAD理事)



## 被災地きずなコンサート



チャリティーコンサートという取り組みを、初めてNVNADが主催したのは2018年10月で、ある西宮市立中学校吹奏楽部の顧問教諭からの申し出でした。そして年が明けた1月14日、相互交流をする岩手県野田村の子ども達の西宮来訪に合わせ「被災地をつなぐ」ことをテーマに2回目を開催しました。この時は野田村の中学生が復興報告をし、会場となった市立浜脇中学校の合唱部や吹奏楽部、近隣の県立西宮香風高校生徒が合唱や演奏で協力しました。

3回目からは地域団体の浜脇地区青少年愛護協議会が主催し、「被災地きずなコンサート」として2020年1月18日に開催されました。その時は野田村立野田中学校3年生30人が来訪し、力強い創作太鼓の演奏に300人を超える参加者全員が感動しました。一連のコンサートでは西日本豪雨や北海道胆振東部地震、台風19号被害の支援を呼びかけました。昨年1月は新型コロナウイルス感染拡大防止のためDVDを映写するコンサートとして計画しましたが、緊急事態宣言が発出され中止になりました。

そして今年、コロナ禍で行き来することは叶いませんが、野田村と西宮の中学生たちのDVDでの演奏や



DVDによる演奏を聴く皆さん

合唱と共に、オンラインでの交流会を実施しました。スクリーンには野田中学校生徒会が登場し、被災地同士の交流への思いを語りましたが、生徒会会長は小学校3年生の時に西宮を訪れていました。西宮側は小学生のころから交流事業に参加した高校生や、野田村の子ども達をホームステイさせてくれた地域の保護者などが当時の思い出や、つながりの大切さを話しました。そしてお互いに災害の教訓などを風化させないために今後も交流を続けようと誓い合いました。



この模様はNHK総合テレビのニュースでも放送され、様々な人たちにも共有されたのではないのでしょうか。

コロナ禍でも、対話をする事で思いが伝わることを再確認しました。

(NVNAD理事 米山清美)

## 被災地支援 - 熊本

11月26日(金)～28日(日)、令和2年7月豪雨災害の被災地となった熊本県人吉市を訪問しました。コロナが一時期取りかかっていた頃ですが、当日は感染症対策(消毒、検温の徹底等)をしっかりと行いつつ、現地に向かいました。

「水害で水没して汚れてしまった写真」をお預かりし、その後、各地で写真洗浄会を開き、ボランティアの方達と一緒に綺麗にした思い出の写真を、持ち主の大柿さん(人吉市在住)にお渡ししました。とても喜んでいただき、携わってくださった多くの皆さんのお気持ちを、無事お届けできたことに安堵しました。

また、次の日には、2016年に発生した熊本地震で被害を受けた益城町の復興住宅にお住まいの皆さまから、被災当時のお話や現在の状況を直接お聞きすることができ、貴重なひとときを過ごさせていただきました。今後も交流を続けていきたいと思えます。



写真を喜んでくださる大柿さん



益城町での交流会(左端 NVNAD理事: 萩野茂樹)

## KSN交流会

K S N

(関西学院大学、西宮市社会福祉協議会、NVNADの3者が主催)

### ■KSNランチ会・・・11月29日(月)

西宮市社会福祉協議会(ふれぼの)にて、西宮に県外避難されている保護者6名と恒例のランチ会を開催しました。取り寄せたお弁当を全員で食べたあと、関西学院大学社会学部の関ゼミ生が企画してくれたゲームなどをしながら、楽しいひと時を過ごしていただきました。ご自身の昔の思い出話や今後やりたいことなど、色々な話題が出て盛り上がっていました。



ホッと  
ひといき



「鬼は～そと、福は～うち♪」  
みなさんは節分に豆まきをされましたか？  
豆まきと恵方巻について事務局で談義をしたところ、まちまちであることが判明。  
ちなみに豆は年の数、もしくはひとつ多く食べますが、今はもう一度では食べきれなくなりました。  
みなさまに福がきますように!!

### ■KSNクリスマス会・・・12月11日(土)

今年も関学会館の大広間をお借りして、恒例のクリスマス会を開催しました。毎回このクリスマス会は大人気で、今回もたくさんの親子が参加してくださいました。ゲームありクイズありと、短い時間ではありましたが、食事をしながら楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと思います。







## 第3回「手作りの会」



12月18日（土）西宮市民交流センターにて、第3回「手作りの会」を開催しました。初回と2回目はクリスマスグッズを作成しましたが、この度は、はまぐりを土台にした貝雛作りに挑戦しました。この事業は、被災地に行かなくてもできる支援の一環として、ご参加くださった皆さんの「オンリーワン」の手作り品を、被災地の保育園や幼稚園、復興住宅等にお届けしています。皆さん熱心に真剣に取り組んでくださり、素敵な着物をまとった個性あふれる貝雛となりました。



この度の講師を務めてくださったYさまには何から何までお世話になり、またIさまにも様々なかたちでご協力いただき、スタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、楽しく参加していただける、そして被災地支援の“輪”が広がる企画を考えてまいりますので、今後ともココロープにお付き合いいただけましたら幸いです。



ご参加くださった皆さま、本当にありがとうございました!!

## 小学生の ぼうさい探検隊

## マップコンクール



審査風景

12月6日（月）損保会館（東京）にて、第18回「小学生のぼうさい探検隊」マップコンクールの本審査会があり、審査委員の一人として出席してきました。今年是全国から371団体1,032のマップ作品が集まり、事務局審査を通過した17作品について、最終の審査を行いました。コロナ禍の中で全体の作品数は減少しましたが、残った17作品はどれも力作ぞろい、審査員を悩ませていました。

NVNADの「わがまち再発見賞」は、福井県小浜市のグループに贈呈することを決めました。このマップづくりで得た経験を今後の防災の取り組みにつなげていただければと思います。



## 地域防災訓練

## ～吹田市五月が丘～

11月6日（土）、吹田市五月が丘で地域の防災訓練が開催され、大阪大学「すいすい吹田」の学生メンバーと一緒に参加してきました。小学校の体育館に地区ごとに時間交代で集まり、避難所を想定してファミリー用のテントの設営訓練や簡易トイレの設置訓練が実施されました。コロナ禍の災害時は、避難所で密になることが想定されます。テント内で、家族単位で生活することで感染リスクが抑えられる可能性があり、このような取り組みは地域住民にとって有意義な体験になると思われました。

災害はいつ発生するか分からないので、感染対策についても日頃から意識しておかなければならないと改めて感じました。



## チャリティ

## 第25回 カレンダー市



1月8日(土)～10日(月)、尼崎市立武庫西生涯学習プラザにて第25回カレンダー市を開催しました。昨年はコロナ禍の影響で中止したため2年ぶりのカレンダー市であること、また会場を移しての開催となったため予測がつかないことも多い中、感染症対策(入場制限、検温、消毒、連絡先記入の徹底)を行い、無事に開催することが出来ました。

今回の収益金は656,550円でした。収益金は被災地支援また地域支援のために大切に活用させていただきます。カレンダーをご寄贈くださった皆さま、ご購入くださった皆さま、運営に携わってくださった皆さま、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

\*この度のカレンダー市はコミュニティルーム武庫運営委員会と共同で開催しました。



## 「防災まち歩き」 グローバルビレッジ

\*グローバルビレッジ  
街づくり協議会主催



11月21日(日)吹田市内のグローバルビレッジ(以下、GV)津雲台にて、GV街づくり協議会主催で街開きイベントが開催され、一般社団法人地域情報共創センターと共催で、未来共生災害救援マップ(災救マップ)を活用した「防災まち歩き」を実施させていただきました。

防災まち歩きの概要は、参加者がグループごとに地図と災救マップを活用しながら、ミッションカードの指示に従い、GV内とその周辺に設置したチェックポイント(避難所や避難場所を想定)

4か所をポイントラリー形式でまわっていただくという内容です。

各チェックポイントでは、災害が発生したとの想定で、スマホで災救マップの画面を開き、避難所の開設状況や混雑状況、インフラ状況や避難者数などを実際に入力する体験をしていただきました。また、チェックポイントの中に、独立電源通信装置「たすかんねん」があり、そこでは、携帯の充電体験やクイズ問題にもチャレンジしていただきました。

天候にも恵まれ、参加者は33組105名にのぼり、老若男女を問わず色々な世代の皆様にも、まち歩きを通じて災救マップの体験をしていただくことが出来ました。

今回の行事開催にあたり、企画段階からご協力いただきました大阪大学大学院人間科学研究科・稲場研究室の学生の皆さん、名義後援をいただいた吹田市(危機管理室)様をはじめ、参加賞としてノベルティの提供や当日の運営までご支援ご協力をくださった協力団体・企業の皆様に、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。



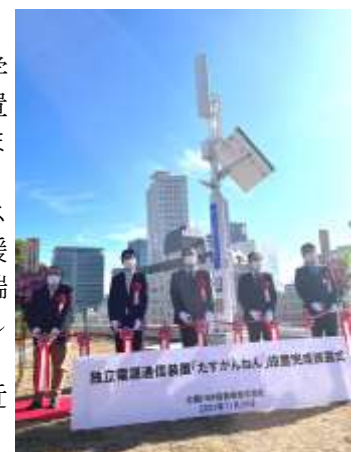
## たすかんねん

## 《設置完成披露式》

大阪市福島区にある大阪トヨタ自動車株式会社の本社ビル屋上に、大阪大学人間科学研究科の稲場圭信教授が企業などと共同で開発した独立電源通信装置「たすかんねん」が設置され、11月29日(月)に設置完成披露式が開催されましたので、NVNADスタッフも来賓者の一人として出席してきました。

式典では、独立電源通信装置「たすかんねん」の説明と給電などのデモンストレーションに加え、筐体のステッカーに記されている未来共生災害救援支援マップ(略称:災救マップ。大阪大学の知的財産)のQRコードをタブレット端末で読み込んで、災救マップを活用するデモンストレーションも行われました。

NVNADとしても、今後この「たすかんねん」を広く周知していくために、近隣地域をフィールドに防災まち歩きを企画していければと考えています。





# Nうごき

NVNADの活動をお知らせするコーナーです。(2021年11月~2022年1月)

11月	3日	防災ウォーキングお楽しみ会 (大阪府吹田市)
		コープこうべおやこ防災講座 (西宮市)
	6日	五月ヶ丘防災訓練 (大阪府吹田市)
	8日	近畿ろうきん講座 (兵庫県加古川市)
	13日	災害ボランティア養成講座 (大阪府岬町)
	17日	ニュースVol.128発行
	18日	近畿ろうきん講座 (大阪府吹田市)
	19日	NVNAD臨時理事会 (西宮市)
	21日	グローバルビレッジ防災まち歩き (大阪府吹田市)
	24日	NVNAD「まちごと防災」webセミナー⑤ (西宮市&各地WEB)
	26日	近畿ろうきん講座 (兵庫県明石市)
	26~28日	郡山市訪問 (福島県)
	26~28日	熊本訪問 (熊本県人吉市、益城町)
	29日	大阪トヨタ自動車本社「たすかんねん」式典参列 (大阪市福島区) KSNランチ会 (西宮市WEB)
	12月	3日
6日		第18回小学生ぼうさい探検隊マップコンクール本審査会 (東京都)
11日		KSNクリスマス会 (西宮市)
17日		国際ソロプチミスト奈良-まほろば授賞式 (奈良市)
18日		ココロープ事業「手作りの会」 (西宮市)
1月	8~10日	第25回チャリティカレンダー市 (兵庫県尼崎市)
	12日	防災アニメ第1話公開
	17日	1.17追悼式参列、オンライン交流会
	22日	第18回小学生ぼうさい探検隊マップコンクール表彰式 (東京都) *オンデマンド
		災害ボランティア養成講座 (西宮市)
	23日	第3回被災地きずなコンサート (西宮市)
	26日	近畿ろうきん講座 (兵庫県神戸市)



# Nごよみ

今後の予定・講演などのスケジュール

2月	7日	近畿ろうきん講座 (西宮市)
	9日	近畿ろうきん講座 (神戸市)
	17日	ニュースVol.129発行
	18日	みんなの保健室オンラインセミナー (大阪府吹田市)
	22日	前山小学校防災教室 (兵庫県丹波市)
	27日	NVNAD「まちごと防災」webセミナー⑥ (西宮市&各地WEB)
3月	5日	親子でわがまち探検隊 (西宮市) 子ども防災クラブ (西宮市)
	7日	大阪大学OOS協定シンポジウム (大阪府吹田市)
	19日	西宮名塩親子防災教室 (西宮市) ココロープ事業「手作りの会」 (西宮市)
	23日	通常理事会
	未定	長野訪問 (長野市)
	未定	熊本訪問 (熊本県球磨村)
	未定	NVNAD「まちごと防災」webセミナー⑦ (西宮市&各地WEB)



## ～会員・寄付者・募金者のみなさま～

(2021年11月1日～2022年1月31日)

### ■会員のみなさま

個人正会員：「継続」花岡豊、定藤美雪、松野博

個人賛助会員：「継続」中川純子、掛田紀夫

### ■寄付者のみなさま ※ココロープへのご寄付も含みます。

中川純子、古塚純枝、木下和寛、榑崎正名、定藤美雪、掛田紀夫、鶴田美紀代

深山操江、戸口京子、国際ソロプチミスト奈良-まほろば

株式会社NIコンサルティング、神戸の冬を支える会、納屋工房

平木地区社会福祉協議会、東鳴尾町1丁目自治会

近畿ろうきん、ソフトバンクかざして募金（寄付者）の皆さま、ヤフー株式会社

### ■募金者のみなさま 「東日本大震災」グッドスナカヤマヨシ

### ■ご協力いただいたみなさま 松木貴弥、飯干初子、山添艶子、青木博子、茨木浩美

山本綾、笹尾智恵子、笹尾明日香、神田まり子、葉上千紘

于慧、時画、戸口裕子、防災アニメを支援してくださった皆さま

第25回チャリティカレンダー市に携わってくださった皆さま

(順不同、敬称略)

ご支援、ご協力ありがとうございました。

なお、振込みくださった方につきましては、振込名でご紹介させていただきましたのでご了承下さい。

## NVNADを支えて下さい

当団体は、災害救援支援活動や防災まちづくり活動、ネットワーク活動、災害についての講演、講座、セミナーなどの活動を行っております。皆様から頂いたご寄付は、この活動を継続していくために役立ててまいります。ぜひともご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【振込銀行】 三井住友銀行 西宮支店 普通 No.7833406  
(名義) 特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク

当団体は認定NPO法人ですので、いただいた寄付金は税制優遇を受けることが出来ます。  
翌年の1月中旬～下旬に寄附金受領証明書を送付させていただきます。

銀行振込ではカタカナ名しか把握できませんので、お手数ですが住所と連絡先をお知らせ下さい。  
TEL 0798-34-9011 FAX 0798-34-9022 e-mail: ni shi nomi ya@nvnad.or.jp

### 編集後記

昨年のクラウドファンディングで提案した、乳幼児向けの防災アニメの制作が着実に進んでいます。完成した防災アニメ「ももたろう」は、当団体のYoutubeサイトにも随時掲載していく予定ですが、この防災アニメを活用した親子防災講座をはじめ、「ももたろう」を題材にした新たな啓発活動なども現在検討中です。新型コロナウイルスが今後どのようになっていくのか不安要素はありますが、自然災害に備えるという意味でも、できる啓発活動を行っていきたくと考えています。(H.T)

認定特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク [NVNAD]

〒662-0853 兵庫県西宮市津田町3-43 TEL0798(34)9011 FAX0798(34)9022 <http://www.nvnad.or.jp/>

発行人：渥美公秀